

月一会 40 周年記念講演会

「月一会という学びの場（プラットフォーム）で、
過去から現在そして、これからの歯科臨床を考える」

※参加無料

10:00-11:30

第1部：これまで月一会で学んだこと

平河内禎彦 「咬合の安定を第一に考えた総義歯症例」
清水俊克 「生理的な下顎位の模索、決定にチンポイント変法を用いた咬合再構成症例」
上中晴貴 「咬合について詳細な考察を加えた歯周治療症例」

11:30-15:30

第2部：現在の月一会で次世代に伝えること

(12:00-13:00 休憩)
※ご昼食は各自
おとりください

佐藤 奨 「健康長寿社会の実現に向けて私たちが成すべきこと」
菅崎 紳 「口腔外科領域と一般臨床」
杉山 豊 「開咬と過蓋咬合を考える」
佐藤勝史 「義歯製作に関する最新技術の全て～吸着からデジタルまで～」
坂本隆憲 「チェアサイドとラボサイドでの情報共有の重要性」
齋藤善広 「ライフステージと歯科医療 ―やっぱり予防中心の歯科医院―」

15:40-17:20

第3部：これからの月一会で目指すこと

佐藤龍之介 「基本手技の錬成 歯の保存を試みる」
佐々木俊 「デジタル技術を一般臨床にどう使うか」
加藤 浩 「デジタル画像診断を活用した包括歯科治療」
齋藤太紀 「歯科医師人生を大きくかえた月一会との出会い」

18:00-

懇親会：講演会終了後、会場近くで行います



(QRコードから8月末までにお申し込みください)



ご参加は無料ですが、
Google フォームからの
お申し込みをお願いいたします。

お問合せ：月一会事務局 加藤
totheneworder@gmail.com

9.22 2024
(日)

10:00-17:20

宮城県歯科医師会館
5階講堂